



令和7年度

“報告・連絡・相談”は上司・同僚・取引先・お客様の人間関係を繋ぐ

理論と共に“気づき”を促す体験型のゲームやロールプレイを取り入れ分かりやすく“やればできる”を体感

新入社員・若手社員を対象に「報告・連絡・相談」の研修会を開催します。

インターネットやSNSの発達により、私達は多くの情報に触れています。しかしその情報は、不必要な情報、誤った情報も含まれています。Z世代の若手社員はSNSやスマホを生活の軸として使いこなし、「人との繋がりはSNS」という感覚を持っています。

この時代背景を考慮した上での報告・連絡・相談の役割は、①上司と部下の信頼関係強化、②上司と部下の正しい情報共有、③上司とのふれあいの中で、部下の承認欲求や所属欲求を満たす、④仕事のモチベーションアップなどのメリットが考えられます。

報告・連絡・相談の重要性と必要性を座学だけでなく、ゲームを取り入れ実感できるカリキュラムとして学んで頂きます。

貴社の組織強化にぜひ、ご活用頂きたくご案内申し上げます。



開催日	①令和7年10月17日 (金)	②令和7年10月21日 (火)
時間	各日各会場ともに9:30～16:30定員各日ともに30名	
会場	福岡県中小企業振興センター4階会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-622-0011	アクロス福岡7階大会議室 福岡市中央区天神1-1-1 ☎092-725-9113

※開催日により会場が異なります。ご希望の日程をお選びください。

1オリエンテーション・報告・連絡・相談とは？	3報告・連絡・相談のスキル・ロールプレイ
1 オリエンテーション 2 自己紹介で自己開示をする 3 報告・連絡・相談の必要性を理解する 4 仕事の始まりは指示・命令から始まることを知る 5 報告・連絡・相談の意味を考える 6 情報の共有化の三つの深度を確認する	12 報告・連絡・相談のコミュニケーションのスキルを磨く 13 分かりやすい報告・連絡・相談の仕方を考える 14 言葉以外のコミュニケーションで分かりやすい伝え方を学ぶ 15 ロールプレイで実践練習をする 16 上司へ「報告・連絡・相談研修」の報告書作成をする 17 研修内容を振り返る
2コミュニケーションゲーム	
7 コミュニケーションゲームで報告・連絡・相談を体感する 8 コミュニケーションゲームの振り返りを討議する 9 報告・連絡・相談のルールを確認する 10 チェックシートで自己チェックをする 11 具体的事例で失敗と反省をイメージする	講師 野元朋子氏 (有)秋月オフィスアソシエイト講師 公開経営指導協会サービスアテンダント講師



申込メールQRコード

受講料 1名につき会員 3,000円 非会員 5,000円 ※テキスト・昼食代含む。

申込方法 下欄の申込票にご記入いただき、筑紫法人会事務局までFAX (092-922-6569) メール(seminar@chikushihoujinkai.com)又はご郵送ください。
※受講料は事前払込みです。受講票と同送の郵便振替用紙で納入いただきます。

若手社員のための報・連・相実務セミナー参加申込書

会員・非会員

申込先FAX⇒092-922-6569 メール⇒seminar@chikushihoujinkai.com

貴社名				email	@
所在地	〒			TEL	
				ご担当者	
受講者氏名		性別	年齢	受講希望日	
				①10/17 (金) 中小企業振興センター	②①10/21 (火) アクロス福岡
				①10/17 (金) 中小企業振興センター	②①10/21 (火) アクロス福岡

◆個人情報の取扱いについて

この申し込みに関わる個人情報は、この講座への出席者を把握するためと講座終了後の情報提供のために利用し、それ以外の目的に利用することは一切ございません。